

## 令和5年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

### 1. 申請団体情報

#### 1-1. 申請団体

団体名	盛岡市	代表者名	内館 茂
担当者部署	総務部	連絡先電話番号	019-626-7514
担当者役職	主査	担当者氏名	栗山 裕介
		連絡先E-mail	*****
住所	020-8530 岩手県盛岡市内丸12-2		

#### 1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

### 2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	市川 博之
評価	大変よい
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	<ul style="list-style-type: none"><li>ワークショップの作業内容や意図が明確でわかりやすかった。</li><li>基礎自治体におけるデータを活用したサービス、災害対応の事例などを多く挙げていただき、職員が自分たちの業務にデータをどう活用できるか、イメージしやすいものだった。</li></ul>
アドバイザーへの要望事項	特になし

### 3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

3-1. 対応日・時間	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	期日・支援内容の変更あり		
	令和5年10月18日	講演(実地)	無		
	実施した派遣日	実施した支援内容	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
			9時30分	16時30分	60
			活動時間（分）	360	
3-2. 派遣場所	会場名	盛岡市役所 8階会議室	最寄駅	盛岡駅	
	所在地	盛岡市内丸12-2 盛岡市役所本庁舎	最寄駅からの交通手段	バス、徒歩	

### 4. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="radio"/> 掲載可	<a href="https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past-year-all-houkoku/">https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past-year-all-houkoku/</a>
------	--------------------------------------	---

### 5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	人数
	職員	29人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）	・オープンデータやEBPMを推進するにあたり、職員自身のデータ活用スキルやリテラシーを高めしていく必要がある。	
支援により目指す成果（具体的にご記入下さい）	・市が公開しているオープンデータセット数増 ・スキルあるいはリテラシーが向上したと考える、本研修を受講した職員の増	
アドバイザーに支援を受けた内容（具体的にご記入下さい）	・オープンデータに関する講義 ・ワークショップによる市民・企業・自治体にとって使えるデータの検討、オープンデータとしてすぐに公開できるデータの候補を検討	
支援を受け改善又は解決された内容（具体的にご記入下さい）	・統計の知識やツールを要するものではなく、「データを可視化し共有する」という視点でワークショップ、手作業でのダッシュボード作成を行っていただいたことで、職員がデータ活用を自分事として考えることができ、データ活用の必要性や重要性への意識が向上した。	

具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的に記入ください)		<ul style="list-style-type: none"> <li>オープンデータとして公開するデータセットの候補を得ることができたことから、今後公開に向け検討していきたい。</li> <li>研修内容のグラフィックレコードについて、研修参加以外の職員へも研修成果として共有したい。</li> </ul>
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。) アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。	<ul style="list-style-type: none"> <li>「オープンデータ推進の必要性、重要性についての意識が向上した」参加者の割合：100%。</li> <li>「データを可視化し共有したい」と考えている参加者の割合：約70%</li> <li>オープンデータ化できそうなデータが各課に潜在していることが明らかとなった。</li> </ul>
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	④予算以外で、今後取組む事項がある
事業の最終的な目指す姿		

なおくその他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください

## 6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

